

鼎

廃刊に向けて

旧広報誌「かいはつE I Z E N」から現在の「のーす ういんど」廃刊までのこれまでを思い起こしますと、個人的にはドラフターの前で設計していた日々から、いつの間にか職員の健康、超過勤務及び行政文書の管理やコンプライアンスなど営繕事業から直接的にはかけ離れた業務に変化してきています。

「のーす ういんど」も営繕事業など時代に沿った情報をお伝えしてきましたが、ICT、IoTが進み、いつでもどこでも最新の情報を得ることが出来る時代となったことから、北海道開発局営繕部のHPを更に充実することで目的を達成できることから廃刊するはこびとなりました。

これまで続けてこられましたのも、ひとえにご愛読いただきました皆様からのご意見とそれに応えるように編集に携わった編集員のおかげであり、心より感謝申し上げます。

これからも、日々の変化に柔軟に対応できる個人及び組織であることを心がけ、手法は変わりますが最新の情報発信を続けて参りますので、今後とも北海道開発局営繕部HPのご活用をよろしくお願い申し上げます。

ながらく「のーす ういんど」をご愛読頂き誠に有難うございました。

編集長 営繕調整課長

巻末コラムのタイトル「鼎」（かなえ）は、古代中国において使われていた祭器、礼器の名前にあやかっています。

鼎が三本足の器であることを官庁営繕のミッションである「計画、整備、保全」に例えて、「三本柱でありながら鼎のように均衡のとれた組織・仕事でありたい」との願いを込めています。

出前(講座)一丁

講習会・研修等の講師を派遣しますので、何なりとご相談下さい。なお、出前メニューは開発局のホームページをご覧ください。（<http://www.hkd.mlit.go.jp/>）

編

集

後

記

今年はコロナ禍により、仕事の仕方にも大きな変化を求められました。会議は、書面のみで開催やWEB会議に変わり、在宅勤務も行うことになりました。改めて思うのは、変化に柔軟に対応することの重要性でした。

本誌「のーす ういんど」は、廃刊という変化を迎えました。廃刊にあたり、過去に編集に当たられた方々に敬意を示すことはできないかと浅知恵を絞り、表紙に過去の表紙デザインをあつめて飾り、本誌ロゴも創刊号のもの再現してみました。過去からの変化も感じていただけたら幸いです。

編集室

北海道開発局営繕部 営繕調整課

TEL 011-709-2311 (5733)

E-MAIL : hkd-ky-kokyosoudan@gxb.mlit.go.jp

ご意見・ご感想を編集室までお寄せください。